

吉田総合病院70年の歩み

当院は、産業組合「吉田病院」として昭和18年4月に54床で開設され、地域の要望に応えることで、現在は340床（一般166床、精神120床、療養54床）の安芸高田市の唯一の総合病院へと発展してまいりました。昨年には関係者を招き、開設70周年記念祝賀会を盛大に開催することができました。これも地域の皆様のご理解とご協力のおかげと感謝いたしております。今回紙面をお借りして、祝賀会の資料から当院の歩みを振り返りたいと思います。これからも地域の拠点病院として医師会の先生方との機能連携を図りながら地域医療に取り組み、皆様が安心して豊かに暮らしていけるよう努めてまいります。

昭和18年4月
病院建設竣工落成
病床数54床
昭和20年8月
広島へ原爆投下
被爆者を当院へ多数収容

